

Japanese Immersion 11th & 12th Grade Required Poem for Odd Years

ふるさと

(たにかわしゅんたろう)

谷川俊太郎

「ただいま」と戸とをあける

そんなおうちがあったつけ

見なれた時計とけいが三時をうつと

かりんとを 食べたつけ

お父さんとかいう人が

なんだか ぶんぶんしてたつけ

「こんにちは」と戸をあける

そんなおみせが あったつけ

「いつものおくれ」と言いさえすれば

コーヒーがのめたつけ

イエスタデイとかいう歌うたが

いつでも人気にんきがあったつけ

「どうだい」とかたたたく

そんな友達ともだちあったつけ

だまって二人で歩いて行くと

夕やけが見えたつけ

日本海にほんかいとかいう海で

リンゴを半分はんぶんむいたつけ

忘れたころに思い出す

今ではないいつか

ここではないどこか

君ではないだれか